



佐賀県高度情報化推進協議会 令和6年度第2回幹事会議事録

◆日時／参加者

日 時： 令和6年10月2日（水） 佐賀県市町会館 3F 大会議室C 10:00～10:40

参加者： 17名（（現地）座長・幹事10名、（オンライン）3名、事務局長・副事務局長・事務局員4名）

【次第】

1 開会

2 開会挨拶

3 議事

- (1) 令和6年度 第2回ICTに関する講演会について
- (2) 令和6年度 幹事会直轄事業進捗報告について

4 議事録

- (1) 令和6年度 第2回ICTに関する講演会について

- ・事務局より説明
- ・特に意見なし
- ・（羽石座長）：タイトルが決まり次第、ご案内をお願いします。

- (2) 令和6年度 幹事会直轄事業進捗報告について

1. ICT活用実証・体験促進事業について

- ・事務局より説明

今年度より新規事業として検討している事業。

定期総会での事業承認後、インターンシップ等の取組みを実施されている会員様と意見交換を行うが、インターンシップの形式の場合、企業側のハードルが高いことや人材確保に課題感を持つことが大事であることを伺い、インターンシップという形式にこだわる必要はなく、まずは学生と企業との接点を増やす取組を参考に紹介していただいた。

今後の予定としては、次のとおりとする。

- ① 学校関係者との調整（第2回幹事会后 10月初旬）
- ② 会員向け説明会・会員希望調査（11月頃）
- ③ 学生と企業との交流会（翌1～2月頃）

羽石座長よりHR交流会の概要をご説明いただいた。

- ・(羽石座長)：佐賀大学の学生のうち、4割が福岡県から、3割が佐賀県出身なので、学生に知ってもらうべき部分はある。

似たような事業として、12月8日にサガシルというイベントがある。

※視察があってもいいかも

3年生だと翌1～2月だともう既にだいたい決まっているので、1～2年生向けならあり得るが、入試が始まっているので、学内での開催は厳しいと思われる。

- ・(堤幹事)：専門学校と大学は、次期が違う。企業説明会は1、2月はむずかしい。学校のパイの問題で、決められたところで開催をした方が効果があるのではと考えている。県や市町の産業人材課や企業立地課で動きがあるので、数が多すぎると… ※佐賀市でIT企業交流会をされているので、それと抱き合わせで実施できればよいのでは(地場+誘致企業もいいのでは)

- ・(羽石座長)：スケジュール感と場所の調整が必要

大学の学祭に高情協のブースとして出店して周知をするということも可能

- ・(下木幹事)：スケジュール的に遅い。早い段階から動いているので、説明会をやるならもっと早く。昔は10月から動いていた。4月、5月に内定をもらっている。説明会の場所は問題である。メインは情報系で地元でIT系がどれくらいあるのか、学生側もそこまで知らないと思っている。IT企業が67社佐賀県内に進出している。それ以外に87社が進出しているという聞いた。

- ・(事務局)：学校関係との調整は個別に行いたい。

2. ICT利活用促進事業補助金の手続きについて

- ・事務局より説明

令和6年度は下記4団体へ交付決定する。

- ① NPO法人シニアネット佐賀
- ② 佐賀県中小企業団体中央会
- ③ NPO法人シニア情報生活アドバイザー佐賀
- ④ 九州電力(株)佐賀支店

第4回幹事会において、4団体に事業報告をしていただければと思っている。

- ・(羽石座長)：かつては総会で報告していた。
- ・(堤幹事)：交付決定された事業計画を幹事会のメンバーに共有をしてもらいたい。第2回や第3回の幹事会の資料として提供をして。
- ・(羽石座長)：次回よりこの事業内容も資料に付けるようにしてください。

3. 情報セキュリティ事業について

①情報モラル啓発イベントの実施について

- ・事務局より説明
- ・特に意見なし

②佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会と連携した啓発活動について

- ・事務局より説明
- ・特に意見なし

- ・(秀島幹事より説明いただく)：警察庁で動画コンクールをしていて、佐賀県から合同企業が参加をしている。例年、ITサポートさが様とひだまりOKKO堂様に協力いただいている。

- ・(羽石座長)：佐賀大学の学生も動画は作っている。

5 その他

◎次期幹事公募について

- ・事務局より説明
- ・特に意見なし